

<ジーコム独自調査レポート No.105>

# 福岡県居住者の健康・美容に関する調査 結果報告書

2017年6月

# 調査概要

## 1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」登録者に対するインターネット調査

## 2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の男女

## 3. 調査時期

平成29年5月11日（木）～5月16日（火）

## 4. 調査規模

517サンプル

### 【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	204	39.5
女性	313	60.5
全体	517	100.0

■世帯年収	件数	構成比(%)
200万円未満	56	10.9
200～300万円未満	60	11.6
300～400万円未満	83	16.1
400～500万円未満	71	13.8
500～600万円未満	73	14.1
600～700万円未満	55	10.7
700～800万円未満	45	8.7
800～900万円未満	22	4.3
900～1000万円未満	22	4.3
1000～1500万円未満	24	4.7
1500万円以上	5	1.0
全体	516	100.0

\* 学生を除く

■年齢	件数	構成比(%)
20代	41	7.9
30代	106	20.5
40代	125	24.2
50代	117	22.6
60代以上	128	24.8
全体	517	100.0

■居住地別	件数	構成比(%)
福岡市内	289	55.9
市外都市圏	123	23.8
その他福岡県	105	20.3
全体	517	100.0

■職業	件数	構成比(%)
会社員	155	30.0
公務員	15	2.9
団体職員	12	2.3
会社役員	6	1.2
派遣社員・契約社員	25	4.8
商工自営	15	2.9
農林漁業	1	0.2
自営手伝い	3	0.6
自由業	12	2.3
学生	1	0.2
パート・アルバイト	71	13.7
主婦(主夫)専業	148	28.6
無職	47	9.1
その他	6	1.2
全体	517	100.0

### 【報告書の見方】

- ・本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- ・複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- ・報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

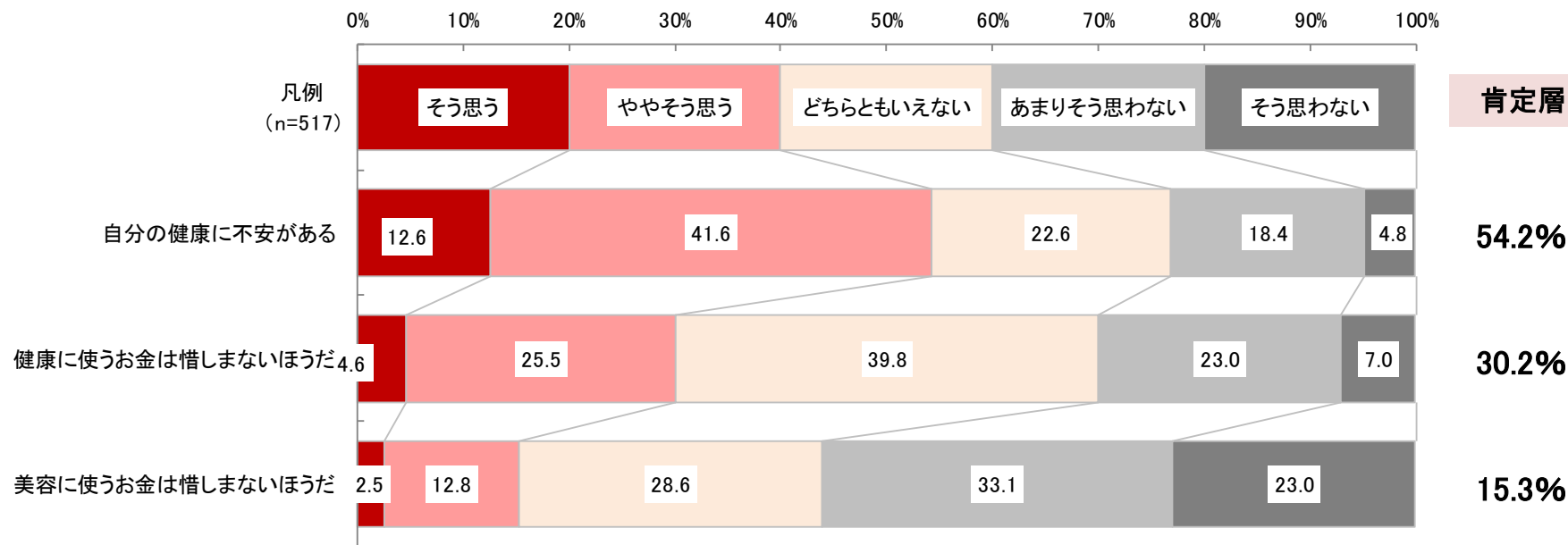
# 1. 健康・美容に関する意識

60代以上よりも、30～50代のほうが自身の健康に不安を感じている割合が高い。

健康に関する意識について、「そう思う」「ややそう思う」を合計した肯定層の割合は、「自分の健康に不安がある」54.2%、「健康に使うお金は惜しまないほうだ」30.2%、「美容に使うお金は惜しまないほうだ」15.3%である。

- ・性別に見ると、「美容に使うお金は惜しまないほうだ」は女性の肯定層の割合が高い。
- ・年代別に見ると、「自分の健康に不安がある」は30～50代で肯定層の割合が高い。また、「健康に使うお金は惜しまないほうだ」は60代以上の肯定層の割合がやや高い。

◆健康・美容に関する意識【単一回答】



\* 肯定層:「そう思う」+「ややそう思う」

◆健康・美容に関する意識

<自分の健康に不安がある>

【単一回答】

		調査数	そう思う	ややそう思う	いどちらとも えらない	そあまり う思わない	そ う思わない	肯定層
								【%】
全体		517	12.6	41.6	22.6	18.4	4.8	54.2
性別	男性	204	12.7	38.7	24.0	18.6	5.9	51.5
	女性	313	12.5	43.5	21.7	18.2	4.2	55.9
年代別	20代	41	14.6	17.1	34.1	29.3	4.9	31.7
	30代	106	13.2	46.2	13.2	20.8	6.6	59.4
	40代	125	12.8	45.6	18.4	19.2	4.0	58.4
	50代	117	12.0	46.2	23.1	14.5	4.3	58.1
	60代以上	128	11.7	37.5	30.5	15.6	4.7	49.2

◆健康・美容に関する意識

<美容に使うお金は惜しまないほうだ>

【単一回答】

		調査数	そう思う	ややそう思う	いどちらとも えらない	そあまり う思わない	そ う思わない	肯定層
								【%】
全体		517	2.5	12.8	28.6	33.1	23.0	15.3
性別	男性	204	3.9	5.9	21.1	34.3	34.8	9.8
	女性	313	1.6	17.3	33.5	32.3	15.3	18.8
年代別	20代	41	-	9.8	29.3	41.5	19.5	9.8
	30代	106	4.7	17.0	26.4	37.7	14.2	21.7
	40代	125	0.8	14.4	27.2	35.2	22.4	15.2
	50代	117	2.6	11.1	28.2	29.9	28.2	13.7
	60代以上	128	3.1	10.2	32.0	27.3	27.3	13.3

◆健康・美容に関する意識

<健康に使うお金は惜しまないほうだ>

【単一回答】

		調査数	そう思う	ややそう思う	いどちらとも えらない	そあまり う思わない	そ う思わない	肯定層
								【%】
全体		517	4.6	25.5	39.8	23.0	7.0	30.2
性別	男性	204	5.9	22.5	39.7	24.0	7.8	28.4
	女性	313	3.8	27.5	39.9	22.4	6.4	31.3
年代別	20代	41	-	12.2	29.3	46.3	12.2	12.2
	30代	106	5.7	25.5	34.0	23.6	11.3	31.1
	40代	125	2.4	25.6	41.6	21.6	8.8	28.0
	50代	117	6.0	23.1	45.3	22.2	3.4	29.1
	60代以上	128	6.3	32.0	41.4	17.2	3.1	38.3

\*肯定層:「そう思う」+「ややそう思う」

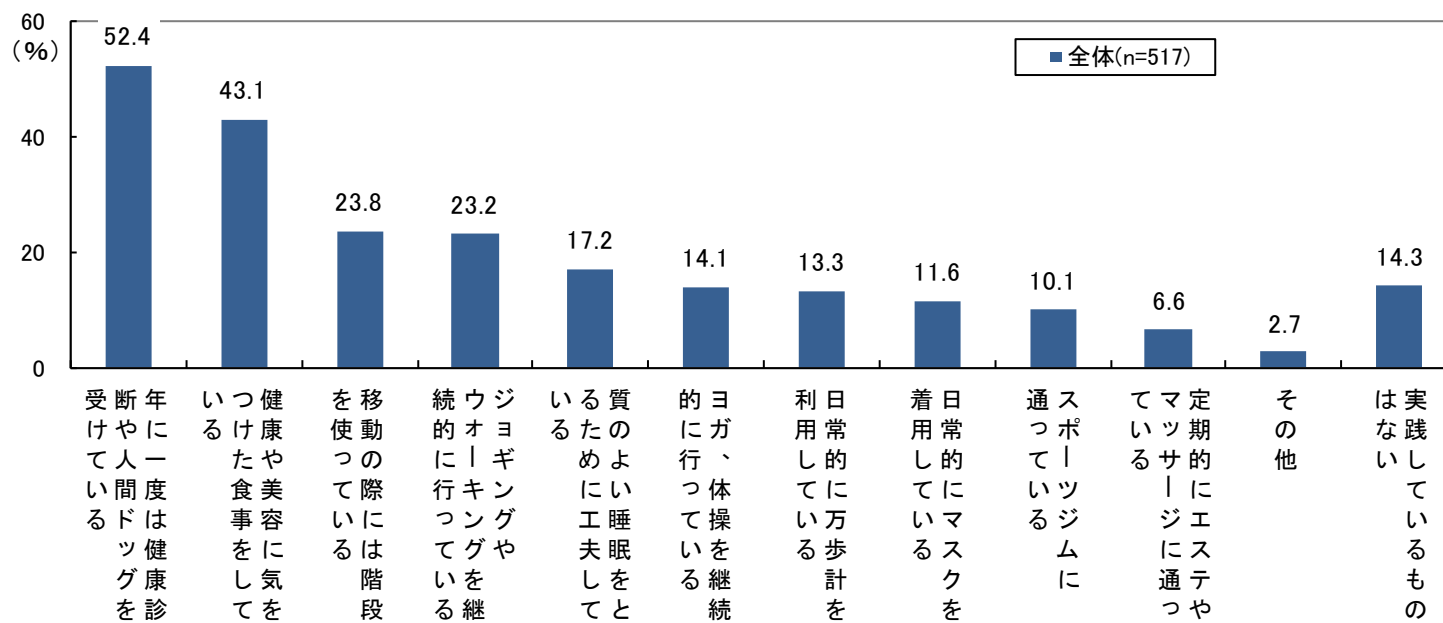
## 2. 健康・美容を意識して実践していること

健康不安層の割合が高い30～50代よりも60代以上の実践率が全体的に高い。時間的なゆとりの有無が、実践率に影響を与えている可能性がある。

健康や美容を意識して実践していることでは、「年に一度は健康診断や人間ドッグを受けている」の割合が52.4%で最も高く、次いで「健康や美容に気をつけた食事をしている」43.1%、「移動の際には階段を使っている」23.8%の順である。

- ・性別に見ると、男性は「ジョギングやウォーキング」、女性は「健康や美容に気をつけた食事」「ヨガ、体操」の割合が高い。
- ・年代別に見ると、60代以上は「健康や美容に気をつけた食事」「ジョギングやウォーキング」の割合が高い。また、年代が高くなるにつれて、「年に一度は健康診断や人間ドッグを受けている」「日常的に万歩計を利用している」の割合が高くなっている。

◆健康・美容を意識して実践していること【複数回答】



◆健康・美容を意識して実践していること【複数回答】

		調査数	てや年に	健康や美容	使移動の	行キョジ	ための	にヨガ、	用日常的	用日常的	てスポー	いマッ	定期的	その他	【%】 ない実践
			人間一度は	食事をして	つてい	ってい	によい	行って	的に	的に	ーツジ	サー	にエ		している
			ドッグを	気に	には	グや	睡眠を	体を	ウオ	万歩計	ムに通	に通	ステ		ものは
			受診	をつ	階段	オー	をと	継続		を利	を着	つて	や		
全体		517	52.4	43.1	23.8	23.2	17.2	14.1	13.3	11.6	10.1	6.6	2.7	14.3	
性別	男性	204	53.4	35.3	25.0	31.4	14.2	5.9	16.7	9.8	12.3	4.4	2.5	14.7	
	女性	313	51.8	48.2	23.0	17.9	19.2	19.5	11.2	12.8	8.6	8.0	2.9	14.1	
年代別	20代	41	24.4	26.8	4.9	17.1	12.2	12.2	-	12.2	4.9	7.3	2.4	31.7	
	30代	106	39.6	44.3	20.8	20.8	12.3	14.2	6.6	11.3	14.2	6.6	2.8	17.0	
	40代	125	52.0	35.2	28.8	20.0	16.0	12.8	11.2	12.0	10.4	8.0	3.2	17.6	
	50代	117	61.5	41.0	28.2	19.7	17.1	9.4	16.2	12.0	8.5	8.5	1.7	12.8	
	60代以上	128	64.1	57.0	23.4	33.6	24.2	20.3	22.7	10.9	9.4	3.1	3.1	4.7	

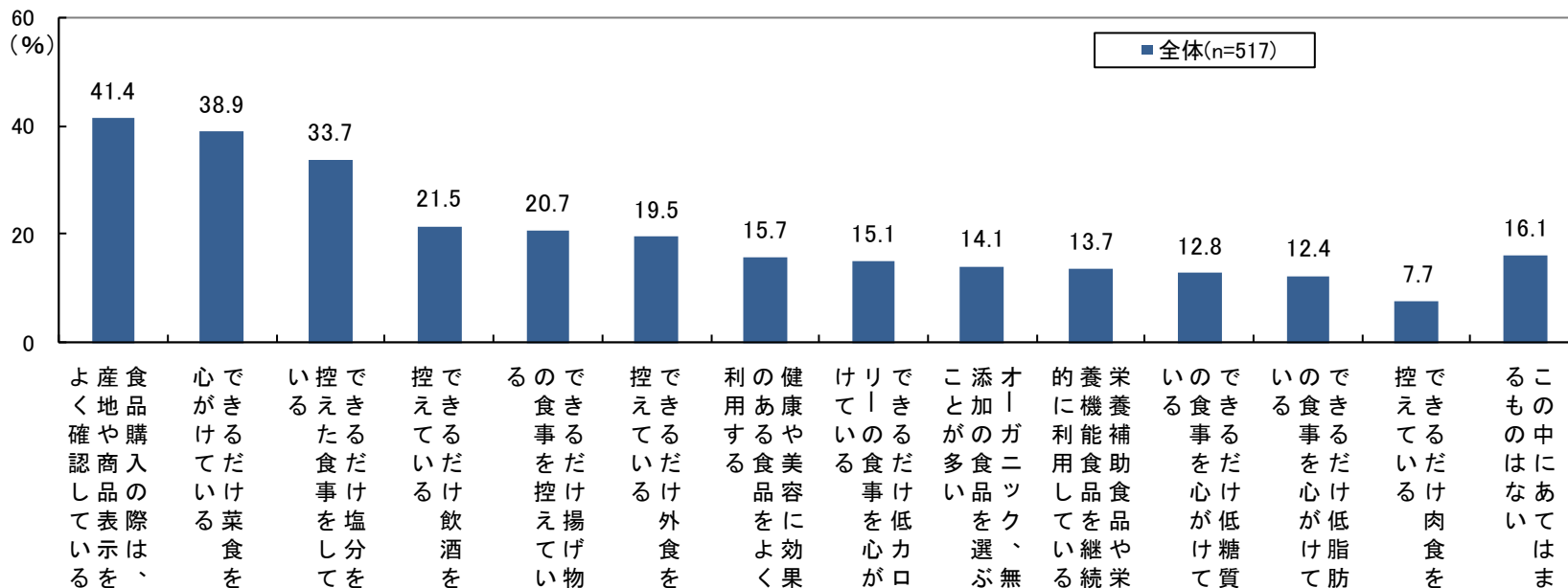
### 3. 食生活で実践していること

健康・美容行動と同様に、食生活においても60代以上の実践率が高い項目が多い。

食生活で実践していることでは、「食品購入の際は、産地や商品表示をよく確認している」の割合が41.4%で最も高く、次いで「できるだけ菜食を心がけている」38.9%、「できるだけ塩分を控えた食事をしている」33.7%の順である。

- ・性別に見ると、女性は「食品購入の際は、産地や商品表示をよく確認している」「健康や美容に効果のある食品をよく利用する」「オーガニック、無添加の食品を選ぶことが多い」の割合が高い。
- ・年代別に見ると、60代以上は「できるだけ菜食を心がけている」「できるだけ揚げ物の食事を控えている」、50代は「栄養補助食品や栄養機能食品を継続的に利用している」の割合が高い。また、年代が高くなるにつれて、「できるだけ塩分を控えた食事をしている」の割合が高くなっている。

◆食生活で実践していること【複数回答】



◆食生活で実践していること【複数回答】

		調査数	確認している	地や商品の表示をよく産	食品購入の際は、産	がけるだけ野菜を心	できるだけ塩分を控	えたい食事をしてい	えたいだけ飲酒を控	食事を控えて揚げ物の	えたいだけ外食を控	する	ある食品をよく利用の	健康や美容に効果の	ている食事の心がけ	できるだけ低カロリー	が多い食品を選ぶと	加の食品をニツク、無	利用している	機能食品を継続的に	栄養補助食品や栄養	食事を心がけて低糖質の	できるだけ低脂肪の	食事を心がけて脂肪の	えたいだけ肉食を控	この中にあてはまる
全体		517	41.4	38.9	33.7	21.5	20.7	19.5	15.7	15.1	14.1	13.7	12.8	12.4	7.7	16.1										
性別	男性	204	22.1	34.3	32.4	22.1	17.2	14.2	7.8	10.3	7.4	13.2	9.3	7.8	10.3	23.0										
	女性	313	54.0	41.9	34.5	21.1	23.0	23.0	20.8	18.2	18.5	14.1	15.0	15.3	6.1	11.5										
年代別	20代	41	29.3	24.4	7.3	26.8	14.6	4.9	7.3	17.1	12.2	2.4	7.3	7.3	4.9	26.8										
	30代	106	39.6	33.0	23.6	21.7	11.3	23.6	16.0	12.3	14.2	10.4	11.3	10.4	6.6	17.9										
	40代	125	42.4	32.0	24.0	17.6	15.2	16.0	15.2	10.4	14.4	10.4	10.4	9.6	2.4	19.2										
	50代	117	45.3	39.3	43.6	23.9	21.4	18.8	17.1	19.7	12.8	23.9	12.0	12.0	9.4	12.0										
	60代以上	128	42.2	54.7	50.8	21.1	35.2	25.0	17.2	17.2	15.6	14.1	18.8	18.8	13.3	11.7										



発行元：株式会社ジーコム

福岡市中央区天神4丁目1-1 第7明星ビル7F

TEL 092-761-0221

FAX 092-761-0228

URL : <https://www.gcom-net.co.jp/>

E-mail : [inq@gcom-net.co.jp](mailto:inq@gcom-net.co.jp)